

熊本市現代美術館開館 20 周年記念

不思議の森に棲む服

ひびのこづえ × KUMAMOTO 展

Wonder Forest Closet : Hibino Kodue x Kumamoto

2022 年 7 月 2 日(土)～9 月 19 日 (月/祝)



ROOT の衣装で踊るアオイヤマダ 2021 photo:上原勇

熊本市現代美術館は、2022 年 7 月 2 日から、展覧会「熊本市現代美術館開館 20 周年記念 不思議の森に棲む服 ひびのこづえ × KUMAMOTO 展」を開催します。

コスチューム・アーティストのひびのこづえと当館は 2010 年より交流を深めており、開館 20 周年の本年、いよいよ満を持しての個展です。

ひびのの作品（コスチューム／衣装）は、カエルやカブトムシ、海の生き物、マンモス、骨など、地球に存在するありとあらゆる生き物、現象、人工物がそのアイデアのヒントです。本展では、深い森の中で、多様な生き物たちがざわめく不思議な世界を表現するような、唯一無二のクローゼットを熊本に出現させます。

そして、ひびのが望む作品の理想的な状態とは、それらを人が脱ぎ着し、動き、形態が変化し続けることです。最先端の AR による動画や映像、パフォーマンス公演、試着体験を通じてご紹介いたします。

美術、音楽、ダンスの領域を超え、ジャンルをミックスして生まれる不思議な美の世界をお楽しみください。

開催概要

展覧会名：不思議の森に棲む服 ひびのこづえ×KUMAMOTO 展

会 期：2022年7月2日（土）－9月19日（月/祝）（69日間）

会 場：熊本市現代美術館 ギャラリーI・II

時 間：10:00～20:00（ただし展覧会入場は19:30まで）

休 館 日：火曜日

主 催：熊本市現代美術館（熊本市、公益財団法人 熊本市美術文化振興財団）、
熊本日日新聞社、熊本朝日放送

助 成：芸術文化振興基金 

後 援：熊本県、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県文化協会、熊本県美術家連盟
熊本国際観光コンベンション協会、J:COM 熊本、エフエム熊本、FM791

協 力：一般財団法人 そごう美術館、株式会社アートプリントジャパン、鶴屋百貨店

観 覧 料：一般 1,300（1,100）円、シニア 1,000（800）円、学生（高校生以上）800（600）円、
中学生以下無料、各種障害者手帳をご提示の方と付き添いの方1名無料
（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳等）

*（）内は前売/20名以上の団体/電車・バス1日乗車券、JAF会員証、緑のじゅうたんサポーター証/美術館友の会証をご提示の方。

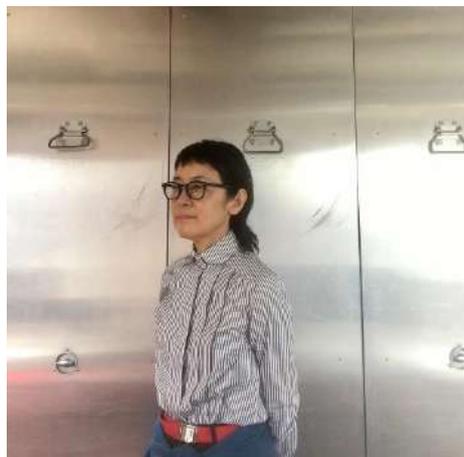
【チケット取扱い】

熊本市現代美術館、イープラス（e+）、ローソンチケット [Lコード番号：84760]、
セブン-イレブン [セブンコード：094-640]

作家略歴

ひびのこづえ Hibino Kodue

静岡県生まれ。1982年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。1997年、作家名を内藤こづえより、ひびのこづえに改める。2003年よりNHK Eテレ「にほんごであそぼ」のセット衣装を担当（現在に至る）。2020年、コンテンポラリー・ダンス「星の王子さま」の衣装を手掛ける。2022年、NODA・MAP「フェイクスピア」衣装にて紀伊国屋演劇賞個人賞受賞。広告、演劇、ダンス、バレエ、映画、テレビなど多岐にわたる場で活躍。近年は、コスチューム制作者としてひびの自らが働きかけ、ダンサー、作曲家達とタッグを組みダンス・パフォーマンスを主宰。東京在住。



本展のみどころ

1 不思議の森に棲む服

展覧会のメインイメージは、新進気鋭のダンサーであるアオイヤマダが、ダンス・パフォーマンス「ROOT：根」の衣装を着て踊っているシーンです。

彼女が背負う巨大なカエルは、迫力のあるサイズですが、実は内側にバルーンがたくさん仕込まれています。ふわふわと浮いて動く軽やかさは、見た目を裏切る面白さがあります。

あり得ないことがあり得て、かたちを持たないものにかたちを与える。

ひびのはその面白さがやめられずに、30年以上衣装の仕事をしてきた、と語っています。ひびのの作品、その衣装の多くは、人がそれを着て動くことで、一瞬ごとに変化する表情を持ちます。その瞬間の美も作品の魅力のひとつです。

そして、展覧会全体も、ひびのによって緻密に構成された、展示会期中にしか出現しないひとつの大型インスタレーション作品なのです。不思議な服が棲む、不思議の森ようこそ！

2 ナイトタイム・ダンス・パフォーマンス

新進気鋭のダンサー達の身体表現と、ダンサーが引き出すひびのの衣装の動きの面白さ、舞台を盛り上げる特別な音楽。ひびのの主宰のダンス・パフォーマンスが、会期中計3回、閉館後の夜の時間に開催されます。

「ROOT：根」は、何重にも衣装が重ねられた状態から始まります。1枚ずつ脱ぐことで、その度に別の不思議な生き物に変身し、最後には根となり土に戻る物語が、胸をドキドキさせるコケティッシュなダンスで表現されます。昭和歌謡をスパイスに効かせた音楽が各場面を切り替え、物語を進めます。（ダンス：アオイヤマダ、音楽：小野龍一、2021年初演）

「MAMMOTH」は、マンモスの生きた時代から現代までの長い歴史を、ダイナミックかつ繊細なダンスで表現。舞台に吊り下げられた衣装に着替えるごとに、全く異なる空気にガラリと変化し、まるで長大な時間をタイムリープしたような不思議な気持ちになります。荘厳な音楽がクライマックスへと導きます。（ダンス：藤村港平、音楽：川瀬浩介、2020年初演）



左 ROOTの衣装で踊るアオイヤマダ 2021 photo：上原勇 右 MAMMOTHの衣装で踊る藤村港平 2020 photo：出口敏行

| 展覧会限定新作ハンカチ「KUMAMOTO」付前売券を発売



本展開催を記念して発売される新作ハンカチ「KUMAMOTO」（展覧会限定版）と本展のチケットがセットになったお得な前売券を発売します。

価 格：2000 円（税込）＊一般のみ、限定 200 セット

販売期間：6 月 1 日～7 月 1 日＊売り切れ次第販売終了

販売場所：ローソンチケット [L コード番号：84760]

＊ハンカチは会期中、ミュージアムショップで引換えします。

＊同グッズは会期中、ミュージアムショップと鶴屋百貨店で数量限定販売（販売価格 1100 円税込）

＊鶴屋は期間限定販売

作家のコメント

展覧会を通じ熊本をより身近に感じたいと願い、私の LIFE WORK でもあるハンカチに熊本を描きました。美術館からのぞむ熊本城の勇壮な姿に憧れ、その時代の慈しみを想像し、雄大な阿蘇を背景にデザインしました。ポスターでありハンカチとしても使えます。いつも熊本の誇りをポケットに畳んでいて下さい。

| 関連イベント

- * 応募受付期間・申し込み方法がイベントによって異なります。
- * 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、イベントの中止、開催内容の変更を行う場合があります。

■ プレオープニングイベント + 内覧会ダンス・パフォーマンス「ROOT：根」 (ひびのこづえ x アオイヤマダ x 小野龍一)

開会式に代わり、作家をかこんで市民の皆さんとともに展覧会の開幕前夜を寿ぎます。
特別な夜のひとときをお楽しみください。

日 時：7月1日(金) 19:00-20:15 (ダンス・パフォーマンスは19:00-19:30)

場 所：展覧会場内

定 員：150名 要事前申込・抽選制

応募受付期間：2022年6月1日(水) - 6月17日(金)

■ アーティストトーク「ひびのこづえが語る、服とあそぼ」

日 時：7月2日(土) 15:00-16:30

場 所：熊本市現代美術館 アートロフト

定 員：事前予約制(先着順) 50名

料 金：要展覧会チケット(未使用・もしくは当日入場の半券)

応募受付期間：2022年6月1日(水)開始、定員に達し次第締切。

■ ナイトタイム・ダンス・パフォーマンス その1ROOT：根 (ひびのこづえ x アオイヤマダ x 小野龍一)

閉館後の特別な空間で楽しむ夏の夜のダンス・パフォーマンス

日 時：7月2日(土) 20:00-20:30

場 所：展覧会場内

定 員：150名 要事前申込(抽選制)

料 金：要展覧会チケット(未使用・もしくは当日入場の半券)

応募受付期間：2022年6月1日(水) - 6月17日(金)

■ ナイトタイム・ダンス・パフォーマンス その2MAMMOTH (ひびのこづえ x 藤村港平 x 川瀬浩介)

閉館後の特別な空間で楽しむ夏の夜のダンス・パフォーマンス

日 時：①8月26日(金)、②8月27日(土) すべて20:00-20:30

場 所：展覧会場内

定 員：各回150名 要事前申込(抽選制)

料 金：要展覧会チケット(未使用・もしくは当日入場の半券)

応募受付期間：2022年7月25日(月) - 8月14日(日)

■ちいさな生きものブローチ作りワークショップ

日時：①7月2日（土）、②7月3日（日）、③8月27日（土）、④8月28日（日）

すべて10:30-13:00

場所：熊本市現代美術館 カフェ跡地

講師：ひびのこづえ

定員：各回50名 要事前申込（先着順）

料金：各回1名につき3000円（材料費込、本展入場券付）

参加資格：5歳以上。小学生以下の方は、保護者と一緒にご参加ください。

*保護者は見学のみの参加は不可。お子様も保護者も、それぞれが必ず1つずつ作ります。

持ち物：はさみ、筆記用具、色鉛筆

応募受付期間：2022年6月1日（水）開始、定員に達し次第締切。

■ダンスのワークショップ

ひびの主宰のダンス・パフォーマンスに出演するダンサーと行うダンスのワークショップ

日時：①7月2日（土）、②7月3日（日）、③8月27日（土）、④8月28日（日）

①②③14:00-15:00、④11:00-12:00

場所：熊本市現代美術館 ホームギャラリー

講師：①②アオイヤマダ ③④藤村港平

定員：各回40名 要事前申込（先着順）

料金：要展覧会チケット（未使用・もしくは当日入場の半券）

持ち物：靴下（動きやすい服装でご参加ください）

応募受付期間：2022年6月1日（水）開始、定員に達し次第締切。

■音楽のワークショップ

ひびの主宰のダンス・パフォーマンスに楽曲を提供する音楽家と行う音楽のワークショップ

日時：7月2日（土） 16:30-17:30、7月3日（日） 15:30-16:30

場所：熊本市現代美術館 ホームギャラリー

講師：小野龍一

定員：40名 要事前申込（先着順）

料金：要展覧会チケット（未使用・もしくは当日入場の半券）

応募受付期間：2022年6月1日（水）開始、定員に達し次第締切。

申込方法

イベントの参加には事前申込が必要です。以下の事項を記載の上、メールでお申込ください。

メールの件名：参加したいワークショップ名をご記載ください。

メールの本文：①参加者氏名・年齢 ②代表申込者電話番号

③開催日数が複数ある場合は参加希望日

メール1件につき最大5名まで応募可（全員のお名前・年齢を明記ください）

申込先：gamadas@camk.or.jp

| 展覧会関連の連携事業

■熊本市動植物園との連携

ギャラリートーク「動物のお医者さんと一緒にひびのの作品を見る」

ひびのの作品（コスチューム）は、カエルやカブトムシ、カメや鯰、海の生き物、マンモス、化石、骨など、実に多様。作家の解釈や表現のひみつを読み解くヒントに、生き物への関心が高いあなたの知識が活きる、いつもと違う鑑賞の時間です。

日 時：8月6日（土） 11：00—12：00

場 所：展覧会場内

アテンド：松本充史（熊本市動植物園副園長）、富澤治子（ひびの展企画学芸員）

定 員：20名（小学4年生以上中学生まで） 要事前申込（先着順）

応募受付期間：2022年6月1日（水）開始、定員に達し次第締切。

申込方法

メールの件名に「動物のお医者さんと一緒参加希望」とし、本文に以下を明記のうえお送りください。

①参加者氏名・年齢 ②代表申込者電話番号

メール1件につき最大3名まで応募可（全員のお名前・年齢をご明記ください）

宛先：gamadas@camk.or.jp

■鶴屋百貨店にて期間限定ポップアップショップをコラボ！

コラボ企画「ひびのこづえ ポップアップショップ」

カラフルでポップで独創的なデザインが人気の洋品雑貨を多数取り揃え、販売会を行います。展覧会限定新作ハンカチ「KUMAMOTO」も数量限定販売予定！

会 期：2022年7月20日～8月29日予定

場 所：鶴屋 本館1階 婦人用品売場特設会場

| 記者発表 |

2022年7月1日（金）13:30～

※一般公開 - 7月2日（土）10:00～

■タイムスケジュール

13:00 受付開始

13:30 記者発表、内覧会開始

- ・作家あいさつ
- ・会場案内（担当学芸員によるツアー形式／30分）
- ・個別取材・撮影タイム（60分）

15:00 会場クローズ

■注意事項

- * 作品保護のため、館内では**鉛筆**をご利用ください。お持ちでない方には貸出をいたします。
（ボールペン・シャープペンシルのご使用はお控えください。インク、先のとがったものによる作品の破損を防ぐためです。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします）
- * 作品保護のため、お手回り品（リュック等）が壁や作品に触れないよう、ご注意をお願いいたします。
（会場でご使用にならないお荷物はコインロッカーをご利用いただくか、お預かりも出来ますのでお声がけください）
- * ご参加予定の方は事前にご一報いただけますと幸いです。
- * 受付にてお名刺を1枚頂戴いたします。お持ちでない場合は芳名帳へのご記入をお願いします。
- * 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、美術館入口にて検温、手指の消毒にご協力をお願いしております。

お問い合わせ先

熊本市現代美術館（広報担当：加来由侑子 学芸担当：富澤治子）

〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 TEL：096-278-7500 FAX：096-359-7892

HP：www.camk.jp E-mail：gamadas@camk.or.jp



- ・美術館入口（びふれす熊日会館3階）まで、通町筋電停又はバス停から徒歩1分です。電車通り側歩道から、エスカレーター又はエレベーターをご利用ください。
- ・「びふれす熊日会館」の駐車場は、数に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

| 広報用画像について

広報用画像をご用意しております。

下記内容をメールでお知らせください。広報担当からご連絡いたします。

① 掲載媒体 / ② 希望画像 No. / ③ ご担当者様のお名前、ご連絡先（メールアドレス等）

使用に際しての注意事項

画像のご使用にあたっては、以下の点にご留意お願いいたします。

- ・使用目的は、本展のご紹介に限ります。本展終了後の使用は出来ません。ご使用後は（掲載、未掲載に関わらず）画像データを削除してください。第三者への譲渡は禁止します。
- ・作品キャプション・クレジットを明記してください。
- ・トリミング、部分使用、文字等を重ねての使用はできません。
- ・掲載紙・誌、同録 DVD 等を一部寄贈してください。
(WEB 媒体の場合は掲載 URL をお知らせください)

原稿が出来上がりましたら広報担当までお送りください。

速やかなお戻しを心がけておりますが、確認に3~5日程かかる場合がございます。ご了承ください。

<p>1</p>  <p>ROOT の衣装で踊るアオイヤマダ 2021 photo : 上原勇</p>	<p>2</p>  <p>ROOT の衣装で踊るアオイヤマダ 2021 photo : 上原勇</p>	<p>3</p>  <p>MAMMOTH の衣装で踊る藤村港平 2020 photo : 出口敏行</p>
<p>4</p>  <p>AR 衣装 キリン QR コードを読み取ると、衣装を着たアオイヤマダが躍る！</p>		<p>5</p>  <p>「森に棲む服 ひびのこづえ 展」 展示風景（そごう美術館） photo : 阿部章仁</p>

6



「森に棲む服 ひびのこづえ 展」
展示風景（そごう美術館）
photo：阿部章仁

7



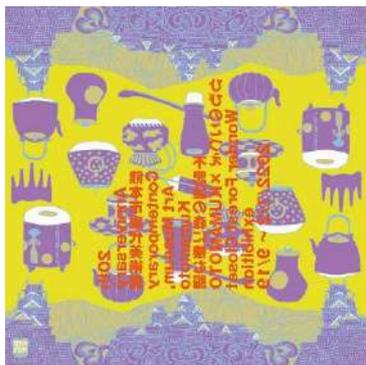
「森に棲む服 ひびのこづえ 展」
展示風景（そごう美術館）
photo：阿部章仁

8



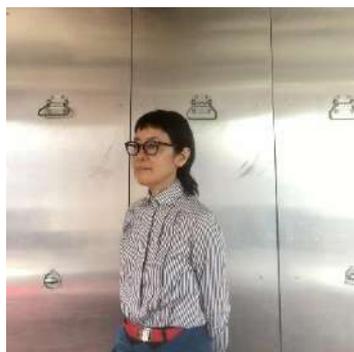
《蜘蛛の巣》展示風景
写真提供：市原湖畔美術館
photo：長塚秀人

9



新作ハンカチ「KUMAMOTO」
（展覧会限定版）
48 x 48 cmサイズ、綿ブロード製

10



ひびのこづえ近影
*キャプションの省略可能